

ポローニャ大学協定留学月例報告(2月分)

文化政策学部 国際文化学科 3年 恒枝碧

Buongiorno! 国際文化学科3年の恒枝碧です。だんだんと暖かい日も増えてきて2月の後半になると室内でTシャツ姿の学生もちらほら見かけます。2月は友人との再会・新しい出会い・別れが立て続けに起こり楽しい時間を多く過ごした分、これからも頑張ろうと思えた月でした。

【バレーボール観戦 in Milano】

文芸大学からフランスへ留学している友人がポローニャへ遊びに来てくれました。1日ポローニャを案内したあと次の日に2人でミラノへ行ってきました。私自身もミラノは初めてだったので2人でミラノのDuomo(大聖堂)に登ったり、Duomoの横のプラダの本店などがあるブランド街を歩いたりミラノを観光した後、メインイベントである男子バレーボール観戦に行きました。今回の試合は男子バレーボールが好きな人ならすごく興奮するであろう、ミラノチーム所属の石川祐希選手とモンツァチームに所属する高橋藍選手が対決する試合でした。

友人がすごくいい席を取ってくれたのでどちらの選手も間近で見ることができてすごく貴重な体験で楽しかったです。友人に感謝です。日本出国前に会ったきりの友人とお互いの海外生活を共有できたのは嬉しかったです。今度は私が彼女の住んでいる街にお邪魔しようと思っています。

ちなみに、ミラノは世界的にも有名な都市ですが、イタリア人の友人に限らずミラノに行ったことのある他の友人も言うことは「ミラノはただ大都会なだけでなんもないよ」ということです。私も今回行って思いましたが確かにDuomo以外何ともありません。何もないというのは店がないということではなく、歴史的遺産など街の風景としておもしろみがないという点で何もないということです。ローマやフィレンツェ、ポローニャなどイタリアの都市はそれぞれその街固有の歴史的な街並みや遺産、風景が残っていてそれがおもしろいのですが、ミラノは高層ビルやマンションなどこの大都市でも見られそうな景色が広がっています。ですが、超高層ビルやマンションはデザイン性に長けていて、そこにはイタリアの持つデザイン力が表れていると感じます。そしてユニクロや日本料理店のチェーンもあるので何か生活に必要なものがほしいときに困ることはないです。



【トルコ料理パーティー】

トルコ人の友人がトルコに帰省していたのち、ポローニャに帰ってくる際に多くのトルコ料理を持って帰ってきたので私や尾高さん(文芸大学から一緒にポローニャへ留学している友人)を含め、彼

の友人など8人ほどでトルコ料理パーティーをしました。トルコのお酒(ラク)、ピクルス、キョフテ(タマネギやささまざまな香辛料、特有の麦などを混ぜ合わせた料理)、ラフマージュン(イタリアのピアディーナの見た目で中身にスパイシーソースが塗られている)など多くの料理を振る舞ってくれました。このほかにもバクラバというお菓子やスープなどもありおいしかったです。ひとつ思うのは、どの料理も日本料理には絶対に存在しない味がすることです。イタリア料理は日本人にもなじみがあり、食材のアレンジの仕方も日本食でも存在しそうなものがあり、味付けも日本人の口にだいたい合います。一方でトルコ料理は食べたことのない味が次から次へと来て味の説明が難しいです。しかしとても楽しい時間で彼のイタリア人の友人たちもトルコ料理に触れたのは初めてらしく皆大興奮でした。特に全員が大興奮だったのはラクというお酒です。アルコール度数 45%のお酒を筒状のグラスに半分注ぎます。それを水割りするのですがそのときにもともと無色透明のお酒が水と反応して白濁する瞬間に全員テンションブチ上げです。それはおもしろかったのですが、45%のお酒の水割りが 50:50 なことに驚きが隠せず欧米人のお酒の強さに頭が上がりません。トルコ料理パーティーが一段落したとき、他のイタリア人たちが締めにはパスタをゆで始めたこともイタリア人がイタリア人すぎておもしろかったです。とにかく、とても楽しい夜を過ごせました。



【大学の友人との再会+尾高さんの帰国】

2月の最終週の1週間、私と尾高さんの共通の友人がイタリアに遊びに来ました。数か月ぶりに3人で話して、飲んで、久々の再会に胸が高まりました。彼女と2人でポローニャ近郊のパルマにも行きました。彼女と尾高さんは一緒に便で帰るため、帰国前のイタリア最終日にホームパーティーをしました。これまで留学準備からイタリアでの半年間お互い頑張ってきた仲間が帰国してしまうのは寂しくこれからが少し不安ではありましたが、最後楽しい夜を過ごせて、またこれからも頑張ろうと思える別れになりました。

大学のひとつの講義が終わり、語学学校が月末から始まりました。2月の平日は授業に追われ、同時に TOEIC の勉強を進めていました。12月の後半から2月の中旬まで大学の授業がなかったためイタリア人の友人と会う機会も少なく、単語力とスピーキング力の低下を感じたので今頑張って戻している最中です。英語は基本的に家で毎日触れていたのスピーキングだけでいうと英語のほうが上達したのかもしれませんが。イタリア人の友人たちに会う機会もまた増えてくるので、生活を楽しみながら、勉強もしていきます。



【写真】友人とイタリア版コミックマーケットに行ってきました。日本のアニメと漫画がたくさんあって懐かしい気持ちになりました。